

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 2 年 2 月 4 日

第 2879 回例会

第 2462 号



## 豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー  
ROTARY CONNECTS THE WORLD

Rotary



2019.7~2020.6

会 長 松山辰男  
副 会 長 矢野 昭  
幹 事 米田 眞  
雑誌・広報・会報委員長  
佐川正治

本日（2 月 4 日）のプログラム

「依存症 特にインターネットゲーム  
依存 について」

卓話担当：都井正剛

次回（2 月 18 日）のプログラム

「豊中 R C の国際奉仕事業  
について」

卓話担当：横田広司

～国際奉仕フォーラム～

### ☆会長の時間☆

「平和と紛争予防月間」

2019-20 年度 会長 松山辰男

2 月は国際ロータリー特別月間の「平和と紛争予防／紛争解決月間」です。直接紛争地域を目の当たりにしないで、テレビの映像を通して見ている私どもには、世界の警察であったはずの米国のトランプ大統領のアメリカファースト主義がこのところの国際紛争を起こす原因になっているように見えます。その米国に対抗する国々も、究極の目的、目標は何なのか理解できませんが、根本には貧困があると思われま

す。戦闘、紛争、犠牲に関わる莫大な費用を先ず貧困対策に回せば、不幸な損失を招くことなく平和な世界が目前にあるように思います。格差の解消までの道のりは遠いと思いますが、食うや食わずやの貧困はその気になればすぐにでも解消できるように思われます。

戦国時代まで日本国内でも内戦状態でしたが、今では働けない者、生産能力の低い地域も、少々の格差はあっても、内乱や紛争に到ることなく平穏に暮らしています。地球上の全ての国家が国連に加入し、国益を超えた世界連邦が結成されれば紛争は解決できるのではないのでしょうか。勤勉な日本人は、他の国のために働いて、世界の平和をめざす覚悟は必要でしょう。ロータリーの職業奉仕の心はまさにここにあると思います。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時～16 時(土日祝を除く)

H P アドレス：[www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/](http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/)

メールアドレス：[jtrc2660@sun-inet.or.jp](mailto:jtrc2660@sun-inet.or.jp)

## 例会出席報告☆

|           | 第2878回 | 第2875回 |
|-----------|--------|--------|
| 例会日       | 1月28日  | 1月11日  |
| ①会員数 A    | 37     | 37     |
| (内出席免除者)  | 6      | 6      |
| ②出席義務者数   | 31     | 31     |
| ③出席義務者出席数 | 20     | 21     |
| ④出席免除者出席数 | 4      | 5      |
| ⑤メイクアップ数  |        | 4      |
| ⑥出席義務者欠席数 | 11     | 10     |
| 出席率 %     | 68.57% | 83.33% |

出席率(前回) = ③+④/②+④ 出席率(前々々回) = ③+④+⑤/②+④

## ○幹事報告○

- ・国際ロータリー第2660地区より  
(社会奉仕委員会)「第2回地区献血」、「社会奉仕活動アンケートの活用のご案内について」が届きました。  
「2020-21年度のための会長エレクト研修セミナー(PETS)および懇親会の案内」が届きました。  
「新型コロナウイルス関連肺炎についての注意喚起」が届きました。

## ☞ 掲 示 板 ☞

- ・第8回定例理事会  
日 時：2月4日(火) 本日例会終了後  
場 所：ホテルアイボリー3F「例会場」
- ・トーク in さくら  
日 時：2月6日(木) 18:00～  
場 所：大阪国際空港中央ブロック5階「宙の間」
- ・第4回IM第1組会長・幹事会  
日 時：2月10日(月) 15:00～16:30  
場 所：池田市民文化会館イベントスペース  
※2月11日(火)は祝日です。
- ・2020-21年度の為の地区チーム研修セミナー  
日 時：2月15日(土) 13:00～17:00  
場 所：追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス
- ・国際奉仕フォーラム  
日 時：2月18日(火) 例会終了後  
場 所：ホテルアイボリー 「例会場」
- ・第2回被選理事会  
日 時：2月25日(火) 例会終了後  
場 所：ホテルアイボリー 例会場前
- ・地区ロータリー財団補助金管理セミナー  
日 時：2月29日(土) 14:00～17:00  
場 所：追手門学院大阪城スクエア(大手前ホール)
- ・豊中南RCとの合同例会  
日 時：3月3日(火) 18:00～  
場 所：ベルクラシック空港 大阪府池田市空港1-12-8  
※3月3日は豊中南RCとの合同移動夜例会に変更となりましたので当初予定しておりましたアイボリーでの昼例会はありません。お間違いのないよう、お願い致します。

## ☞1月28日のゲストとビジター☞

- ・澤田 宗久 様 国際ロータリー第2660地区  
職業奉仕委員会副委員長 大阪船場RC
- ・中川 隆弘 様 豊中南RC
- ・Li Ji Yao さん 豊中RC奨学生

## ❖2020年1月28日のニコニコ箱報告❖

- ・澤田様本日の卓話宜しくお願ひ致します。  
奈須会員
- ・新年あけましておめでとうございます。  
松本拓朗会員
- ・写真を頂いて  
松本拓朗会員

## 「雪」



### 尋常小学唱歌

1. 雪やこんこ あられやこんこ。  
降つては降つては <sup>つも</sup>ずんずん積る。  
山も野原も 綿帽子かぶり、  
<sup>かれき</sup>枯木残らず 花が咲く。
2. 雪やこんこ あられやこんこ。  
降つても降つても まだ降りやまぬ。  
犬は喜び <sup>か</sup>庭駈けまはり、  
猫はこたつで丸くなる。



唱歌担当：松本 悟

### ♪唱歌予定♪

- ・2月18日「雪の降る街を」森本会員
- ・2月25日「スキー」松尾会員

## ☆2月受付当番☆

チーフ：小寺潤一

- 2月18日 小川佳伸、松本 悟各会員
- 2月25日 西藏仁司、松本拓朗各会員

## ◎副幹事・副SAA当番◎

- 2月副幹事 松本 拓朗 会員
- 2月副SAA 小川 佳伸 会員

## ❀2月のお祝い❀

- ・皆出席 松山会員 18年
- ・入会記念日 武枝敏之会員 H.17. 2. 1  
都井正剛会員 H.24. 2.14  
篠原 厚会員 H.25. 2. 5
- ・会員誕生日 木村正治会員 S. 2. 2. 8  
松山辰男会員 S.15. 2.28
- ・ご夫人誕生日 矢口正登会員ご夫人 孝子様  
福盛康友会員ご夫人 幸子様  
篠原 厚会員ご夫人 三恵様  
宮田幹二会員ご夫人 興子様

## ☞職業奉仕フォーラム☞

1月28日(火)に開催いたしました職業奉仕フォーラムには、地区より澤田宗久様にお越しいただき、卓話とフォーラムをしていただきました。そして、たくさんの会員の方もお出席くださいました。有難うございました。

職業奉仕委員長：奈須正典



## ☞1月28日の卓話☞

「ロータリークラブの職業倫理について」

国際ロータリー第2660地区 職業奉仕委員会 副委員長 大阪船場RC  
澤田 宗久様



ロータリークラブの職業倫理とは、一言で表すならば倫理運動であり職業奉仕の実践であります。

ロータリーにおける倫理は、「人が正しく歩む道」です。嘘をつかない、人を泣かすような行為をしてはいけない、人を欺いてはいけない、非社会的、非道徳的行為をしてはいけない、不祥事を起こさない、世のため人のために尽くしなさい。というのが倫理の教えでありこの言葉が一番重要な言葉なのです。

職業奉仕とは、すべてのロータリアンが地域の人々の暮らしを豊かにし、より良い社会作りのために奉仕の実践を行うことでもあります。「職業奉仕」という言葉は、「職業」即ちお金を儲けることであり、「奉仕」とは即ち世のため人のために尽くすことでもあります。つまり、職業奉仕とは「職業を営むことが世のため人のための奉仕となります。」

奉仕の理想の哲学を自己の職業に適用し他人のために倫理に適った職業を営むこと。即ち自己と自己の企業の倫理性を高めていくことが信用、信頼を高め、結果的に自己の企業の安定的かつ永続的な利潤を確保していくことにつながるということになります。そして、今後とも持続すべきロータリー精神とは以下のように考えます。

- ・自分の職業上高い倫理基準を持つ。
- ・地域社会やとりまく人たちのニーズに応えるという心を持つ。
- ・社会に奉仕するあらゆる機会をとらえ、利他の考えのもと世の中をよくするという精神を持つ。

職業奉仕の理念のもと、自分の職業生活、社会生活において、奉仕活動を実践することにより、世の中と自分の職業が良い方向に向かうという信念を継続して持つことでもあります。「いま何故、職業奉仕が必要か」ということ常に心に持ち、ロータリー精神の原点に立ち返って実践し続ける事が大事なのではないのでしょうか。